平成29年第１回定例会

３月６日から17日までの10日間の会期で開催され、平成29年度予算を中心に、多岐にわたり審議が行われました。

平成29年度予算のあらまし

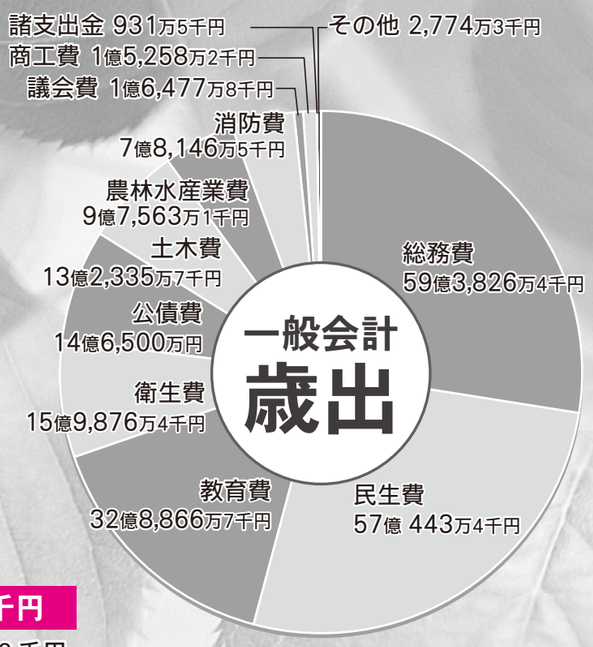
29年度一般会計予算は、総額214億3,000万円で前年度予算対比19.3%の増、特別会計予算総額は123億9,991万５千円で前年度予算対比2.1%の増となっています。

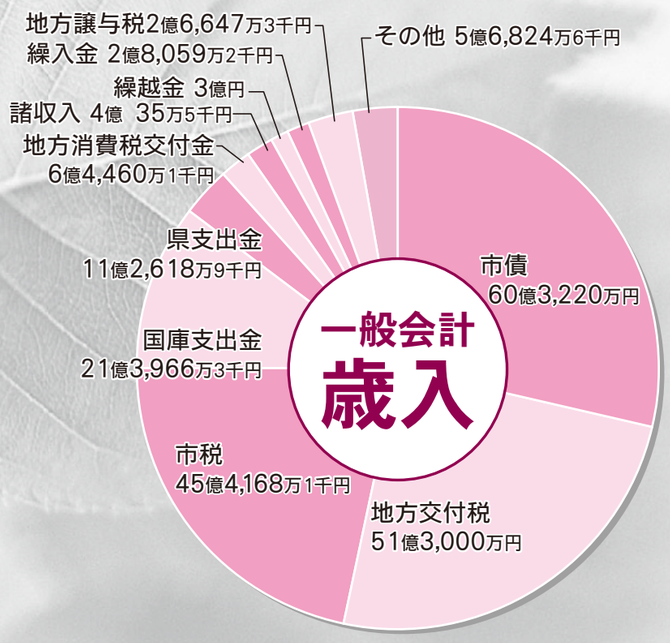
また、水道事業会計は、14億1,263万１千円で前年度予算対比9.7%の増となっています。

29年度の一般会計予算、特別会計予算、水道事業会計予算の総額は、352億4,254万６千円で、前年度対比12.2%の増となっています。

平成29年度 予算可決

一般会計 214億3,000万円





特別会計 123億9,991万５千円

国民健康保険	68億2,853万２千円
農業集落排水事業	4億2,769万３千円
公共下水道事業	6億4,627万７千円
介護保険	41億1,154万円
介護サービス事業	1,181万円
後期高齢者医療	3億7,406万３千円

事業会計

水道事業	14億1,263万１千円

用語解説

総務費
選挙、税金の徴収、戸籍管理のほか、庁舎管理などに使われるお金です。

民生費
児童・高齢者・障がい者等の福祉サービスの充実や生活保護などに使用するお金です。

教育費
学校教育や生涯学習の充実、スポーツ事業の運営のために使われるお金です。

衛生費
市民の健康の維持増進や、ごみ処理、環境保全に使用するお金です。

土木費
道路、公園などの建設や改修、市営住宅の管理運営などに使われるお金です。

農林水産業費
農林業の振興を図るための支援や改良、生産基盤整備などに使われるお金です。

商工費
商工業の振興や、地域の観光を発信することなどに使われるお金です。